

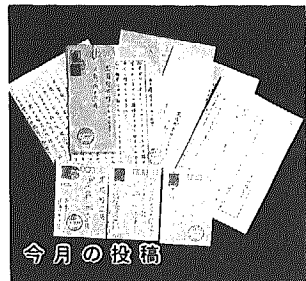
# ボランティアだより



## つえの会が手づくりおもちゃを作る

ボランティアサークルつえの会では今、あすなる会の子供たちのために手作りおもちゃを作っています。アップルツリーダーツというマジックテープのついた玉を布的にあててくっつけるもの。あすなる会の

クリスマスパーティーでプレゼントします。的の配色を考えた田代トミさん(写真、山田・63歳)は「下手だけどお手伝いするのが大好きなので」と他の会員と作業に励んでいます。



今月の投稿

- 募集しています
  - 短歌
  - 俳句
  - 詩
  - 随筆
  - イラスト
  - 写真
  - まんが
  - その他
- 町への意見や要望も受け付けます  
文章は苦手というかたは連絡を取材に行きます  
匿名もよいです  
投稿・連絡先は黒崎町大野2843-1 広報「街かど」係 377-13101

# 街かど

## 実在の人「黒鳥兵衛」への期待

黒鳥兵衛にまつわる伝説は極めて戦記物「将門記」に類似していることは以前にも指摘したが、引き続き触れてみたい。

前九年の役で阿部貞任は厨川柵で源頼義によって倒され、長い戦乱に決着がつけられた。その翌年、黒鳥兵衛も源頼義(異説には源義綱)によって討たれた。

的場山での砦の攻防には冬の深い雪原に関するもの説がある。何れにしても砦を攻めるには雪原を乗り越えることと、深沼を乗り越えることの違いはあるが、そのヒントになったのが鶴(白鳥)の飛来にある。

鶴がクチバシにいばんできた枯れ枝を地上に落として、その枯れ枝の上に舞い降りる

## 増田れい子さんの講演を聞いて

読書週間を前にエッセイストとして活躍中の増田れい子さんの講演会をきく機会に恵まれた。

増田さんは次のように言った。

私の職業は本を読んだり、ものを書くことだが幸せだと思っていて悔いはない。小さ

姿にヒントを得てカンジキという道具をつくりそれを履いて砦に奇襲をかけて大勝利を取めたという伝説である。同じようなことが将門記にも登場する。この場合の鶴には当時軍神として崇められていること、この信仰的背景があることを付け加えておきたい。

ところで源頼義が阿部貞任制圧のため陸奥守に任せられたが頼義の子義家とともに越後に立ち寄ったかは史実としてはっきりしない。ただ、弥彦神社の造営記録によれば同神社に保存されている鏡鞍(かがみくら、県文化財)は天喜五年(一〇五七年)に参拝の折、源義家によって奉納されたと言われていることが多少の拠り所となっている。

兵衛の伝説をめぐる登場人物は何れも実在の人であり社

会的背景もたがわれない。しかし、兵衛の実在性は証明できない。とすれば悪人、悪党化された兵衛は伝説上のモデルに過ぎないということになる。しかし、伝説上のモデルでない黒鳥兵衛は実在していたのか寧ろその推理が今後の大きな課題である。

実在する黒鳥兵衛はどんな人物であったかは緒立の生立ちと荘園的支配の問題がポイントとなる。緒立は縄文式文化時代の居住跡であることは遺跡発掘によって証明されているが、農耕の発達と共に次第に村里としての進化を辿り平安時代の初期にはこの地方全体を支配する在地豪士としての拠点になったと考えられる。とすれば緒立は元来豪士の邸宅(館)跡であったと想定される。また、このこと

## 木場川前・主婦

おトクさんという友達がいって貧乏の長女だった彼女は実によく家のために働いていたが貧乏ゆえに学校に弁当を持ってこないで昼休みにになると運動場で日なたぼっこをしていた。彼女は教科書も買ってもらえないでいた。私はお屋近くなるとおながが空いてし

は柵から館、館から山城、山城から平城への歴史的背景からほぼううかがい知ることができる。

この在地豪士は朝廷の東国支配に併せて荘園制社会が発達することによる政治的な反攻に巻き込まれていったものと想像される。文献によればこの頃弥彦荘の存在が確認されている。同時に米納津(吉田町)に「黒鳥兵衛殿の松」(現存は定かでない)という伝説がある。このことは荘園的支配に対する攻防の事実証明として期待したい。

また、黒鳥兵衛は荘園的支配に対して自衛手段としての場山に壕を巡らしたものと考えられる。壕の構築は勇壮な豪士としての君臨振りを彷彿させるものである。(完)

## 短歌

黒崎短歌会

福刈の出来ないままに今日も又雨降りつつき村はずけし 阿部 淨子  
唐辛子赤く色ずき艶やけし秋の陽ざしをまともに浴びて 大谷 モト  
からみ行く糸瓜の蔓のたくましく天まで伸びよと支えを直す 山田 卯八  
子供らがひそかにはかり我が誕生日にカーデীগンを贈りくれたり 長谷川 トリ  
咲きほこりし狭庭の花も二二三つ末枯れ初めて秋は淋しき 渡辺 ウタ  
雨降りの続きて濁る川の岸赤とんぼ数多低く飛び交う 泉井 ヨ子  
水つきし田を見回して悲しもよ倒れし稲に又も雨降る 笠原 セツ

して優しい心を持たねばならぬ、貧乏を減らさねばと思っ

て新聞社に入った。

十年ほどたつて郷里に帰った時、おトクさんに会った。彼女は二人の子持ちになっていて幸福の顔だった。おトクさんは私に言った、「あんたなげ子供がいないの……こんなに可愛いものを……」

私は職業と家庭が両立しない、離婚をしい女なんて何の子供も持たない女なんて何の役にも立たないものだ、年をたつことに自分で思うようになった。子供も持てないで世の中につくすにはせめて心

## 俳句

黒崎俳句会(静水選)

小さくなる一両電車刈田行く 意 治  
木の葉散る命の果ての美しくも 文 雄  
夕繩の古りし末社の草紅葉 富 代  
小春日や一枚脱ぎて万歩計 静 水  
人住まぬ家の柿の実枝たわわ 睦 治  
柿の木のありて人住む家のあり 孝 子

私は増田さんにめぐり合えてよかったと思った。増田さんの言ったことを忘れないでいようと思った。

「少女期に経験したことがずーっと私の中で生きている」と言われたことにあらためて深い思いをした。増田さんがそうなら、私ももう少女期には戻れないけれど、自分の子供たちや、生まれてきたら孫たちに増田さんが受けたと同じ性質のものを渡し継がせなければと思った。子供や孫たちには、まだこれからでも間に合うぞ……そう思って私は家路を急いだ。

うそ寒や五智国分寺焼けし跡 としお  
ふる里の井戸水旨し柿甘し し げ  
洗ひ髪梳き二の腕に夏残る よしお  
忘れ去る事も供養よ秋彼岸 代 香  
時雨るるや一人籠りて写経かな 一 定  
鍋の粥つぶやく如し雁渡る みよし  
あらそいを悔いで野分の路に付つ 文 雄  
舞ひ終えて静かに落葉とはなりぬ 富 代  
青空の中に残りし木守柿 静 水  
句碑洋も托鉢僧や秋うらら 小林とし松  
栗(飯炊いて供へし姑の忌 佐藤 キン

中国ハルビン市より張継修師を迎えて

とき:12月10日 午後1時~3時30分  
ところ:北部地区公民館講堂  
※ 運動できる服装で  
※ 無料です

とき:12月16日 午後7時30分  
ところ:北部地区公民館  
※ 多数のご来場をお待ちしています。

ギター・サークル  
「ハーモニー」

## ギター演奏会



ギターのしらべをあなたに...

とき:12月16日 午後7時30分  
ところ:北部地区公民館  
※ 多数のご来場をお待ちしています。

ギター・サークル  
「ハーモニー」

## ギター演奏会

年賀状は12月20日ごろまでに

年賀状は12月15日から引き受けます。20日ごろまでに出しましょう。出すときは①950-11あて②県内③県外④私製ハガキを分けて輪ゴムなどでたばねてください。▶大野町郵便局では元日に55万枚も配布しています。

安全の心をわたそう新たな年へ

年末年始の交通事故防止運動 12/11~1/10

【重点事項】

- ◎飲酒運転の追放
- ◎スリップ事故の防止
- ◎踏み切り事故の防止